

十三峠 童子ヶ根地区

【B - 2】保存・活用に資する諸要素

No.	要素（名称）	所 管	方 針
1	石碑（十三峠童子ヶ根）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
2	石碑（十三峠山之神坂）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
3	石碑（十三峠しゃれこ坂）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
4	誘導サイン（東海自然歩道）	瑞浪市商工観光課	撤去
5	誘導サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課	更新
6	散策サイン（瑞浪市）	瑞浪市スポーツ文化課	撤去→名称サイン新設

※No.1は、保存活用計画 65 頁の表と統一する。

※必要に応じて解説サイン、注意喚起サイン等の新設を検討する。



1. 石碑（十三峠童子ヶ根）



2. 石碑（十三峠山之神坂）



3. 石碑（十三峠しゃれこ坂）



4. 誘導サイン（東海自然歩道）

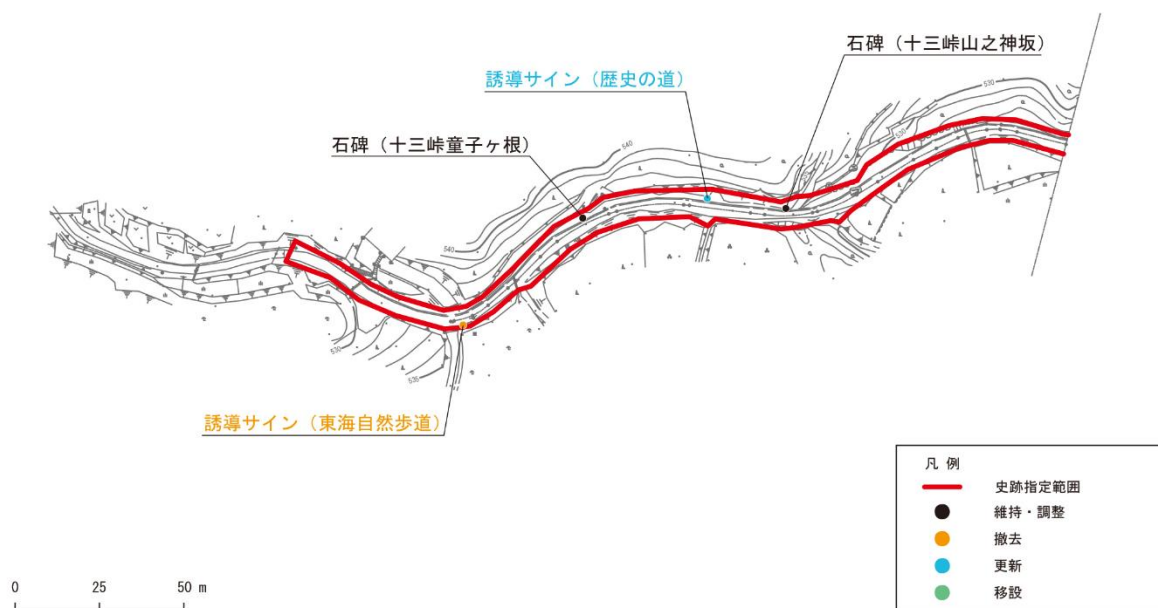


5. 誘導サイン（歴史の道）

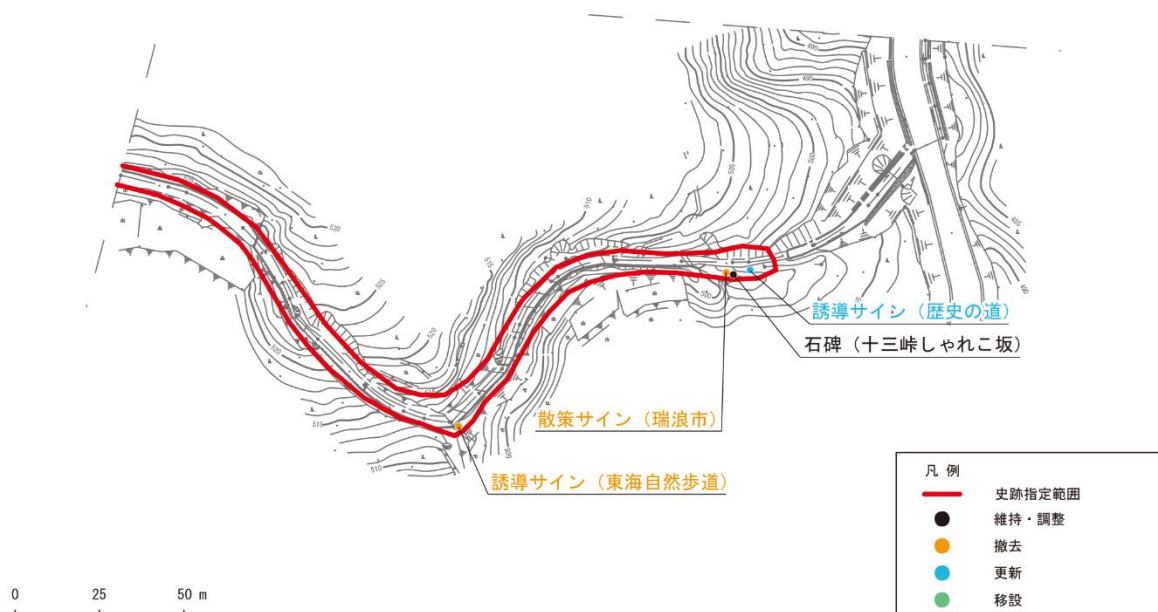


6. 散策サイン（瑞浪市）

サイン計画図 十三峠童子ヶ根地区 1 / 2



サイン計画図 十三峠童子ヶ根地区 2 / 2



十三峠 地藏坂～炭焼立場地区

【B - 2】保存・活用に資する諸要素

No.	要素（名称）	所 管	方 針
1	石碑（尻冷やし地藏）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
2	石碑（阿波屋の茶屋跡）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
3	石碑（十三峠曾根松坂）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
4	石碑（十三峠巡礼水）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
5	石碑（十三峠樫ノ木坂）	大湫町コミュニティ推進協議会	維持
6	誘導サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課	更新
7	解説サイン（東海自然歩道）	瑞浪市商工観光課	撤去
8	誘導サイン（東海自然歩道）	瑞浪市商工観光課	撤去
9	解説サイン（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課	更新
12	散策サイン（瑞浪市）	瑞浪市スポーツ文化課	撤去→名称サイン新設
13	禁煙看板（東海自然歩道）	瑞浪市商工観光課	撤去
14	標柱（歴史の道）	瑞浪市スポーツ文化課	更新
15	指定標柱（市指定史跡）	瑞浪市スポーツ文化課	撤去

※No.は、保存活用計画 73 頁の表と統一する。

※必要に応じて解説サイン、注意喚起サイン等の新設を検討する。



1. 石碑（尻冷やし地藏）



2. 石碑（阿波屋の茶屋跡）



3. 石碑（十三峠曾根松坂）



4. 石碑（十三峠巡礼水）



5. 石碑（十三峠樫ノ木坂）



6. 誘導サイン（歴史の道）



7. 解説サイン（東海自然歩道）



8. 誘導サイン（東海自然歩道）



9. 解説サイン（歴史の道）



12. 散策サイン（瑞浪市）



13. 禁煙看板（東海自然歩道）



14. 標柱（歴史の道）



15. 指定標柱（市指定史跡）

【B - 3】調整が必要な諸要素

No.	要素（名称）	所 管	方 針
2	植樹サイン	（不明）	調整（修繕等を協議）
8	ゴルフ場サイン	中山道ゴルフクラブか	調整（修繕等を協議）

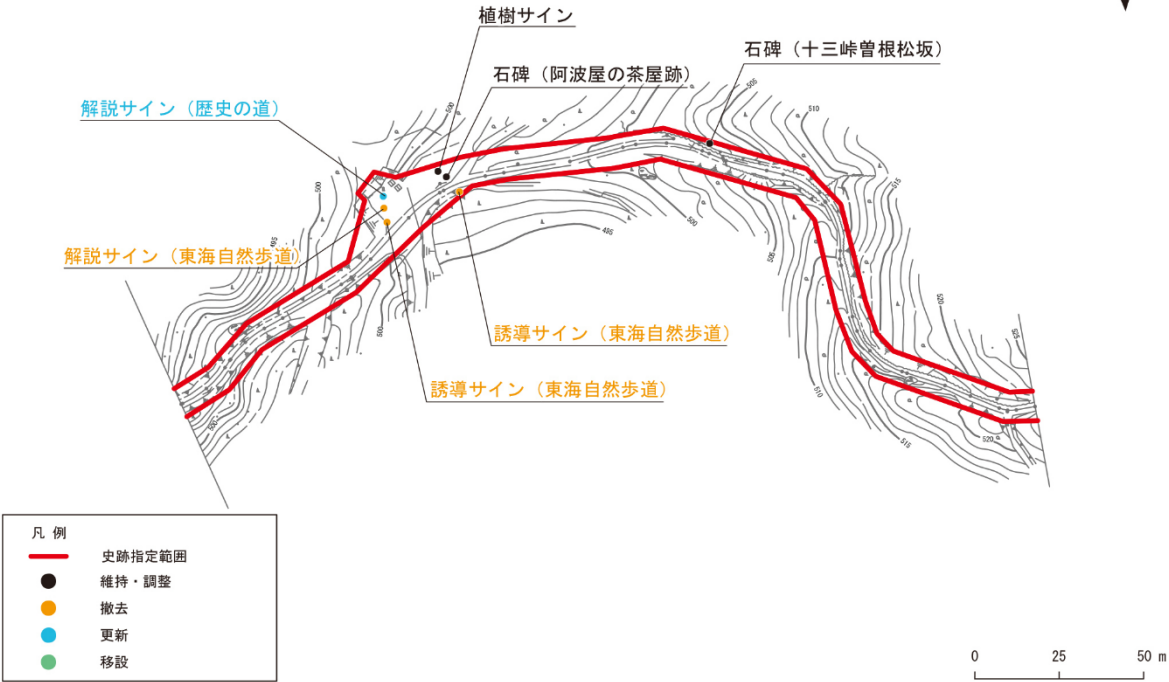
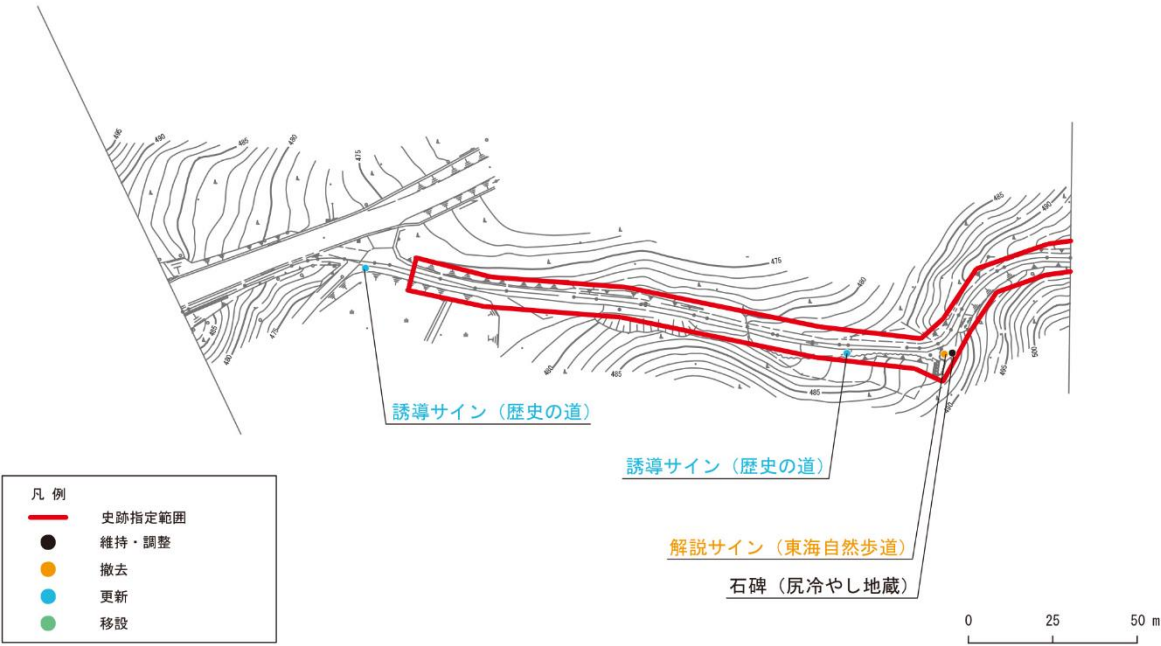
※No.1は、保存活用計画 58 頁の表と統一する。

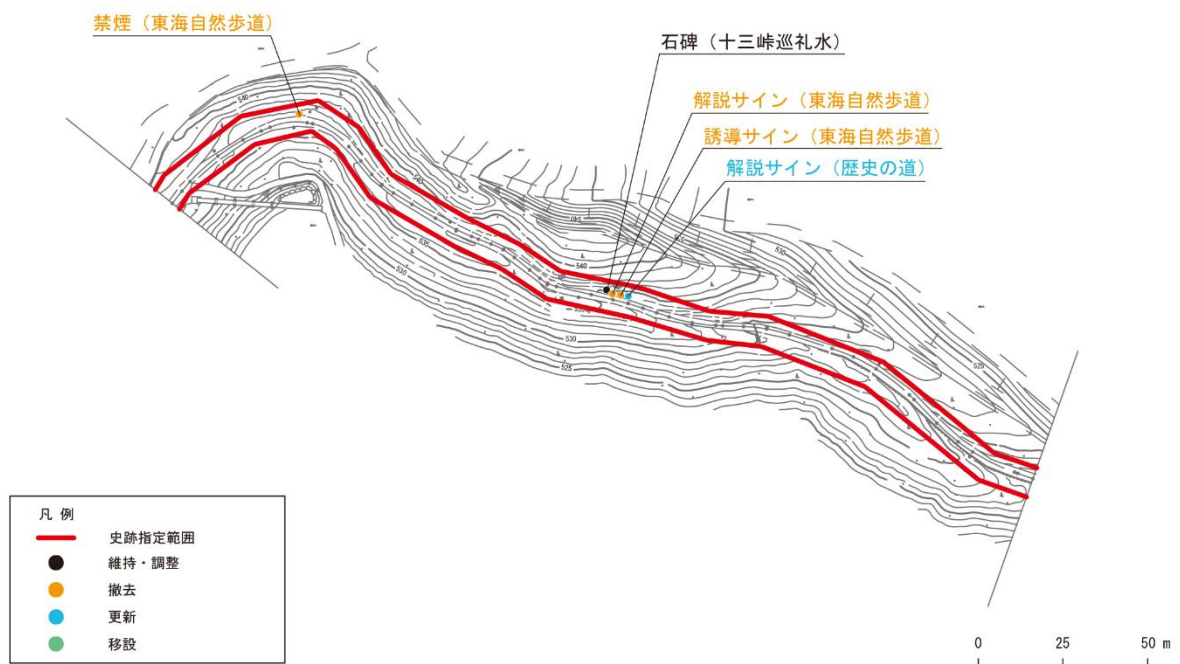
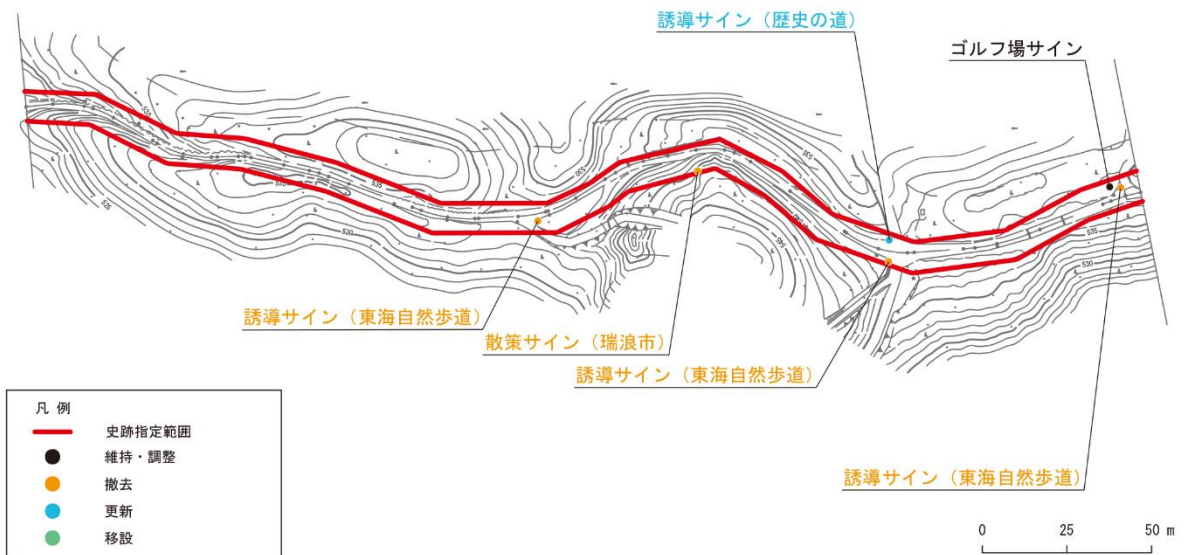


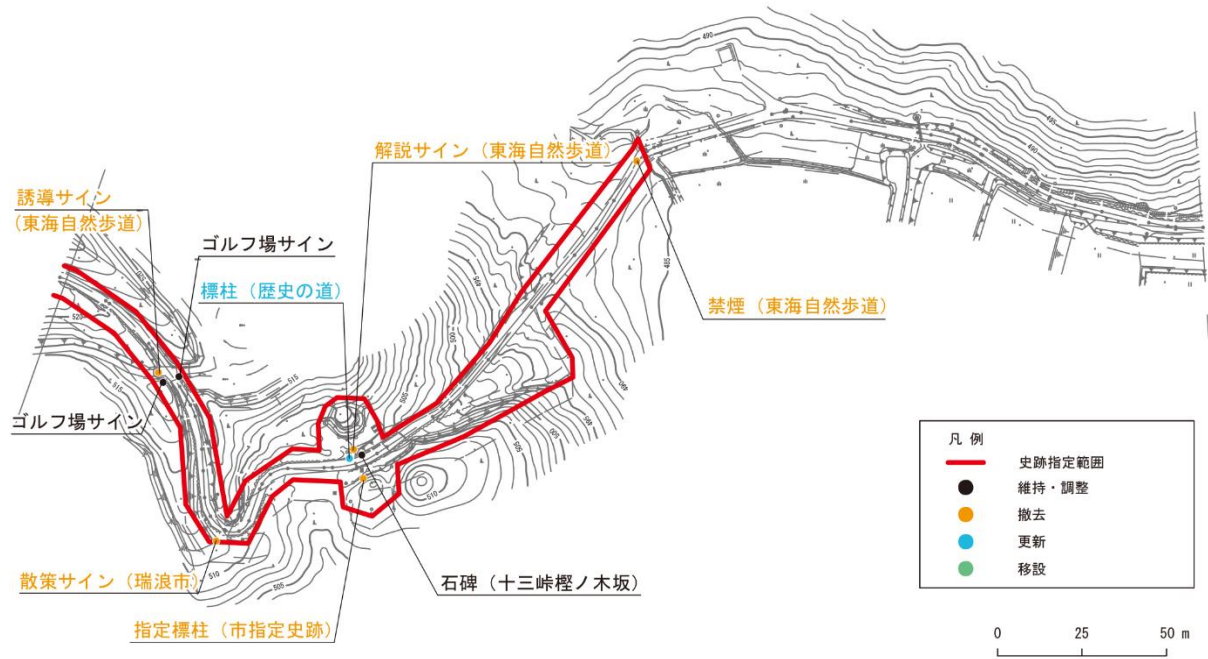
2. 植樹サイン



8. ゴルフ場サイン







(5) 中山道プロモーション

【公開・活用に関する計画】

1) 整備の方向性

本史跡の価値や魅力等を、地域住民や市民を含む多くの方に伝えるため、本市ホームページや SNS の活用を推進するとともに、多言語化への対応にも努めます。

情報共有と効果的な情報発信を推進するため、市役所内や関連団体、近隣自治体等との連携を強化します。また、中山道にまつわる地域伝承や様々な調査結果等を地域住民や市民等に伝え、学ぶ機会を創出等するため、博物館等の活用にも努めます。

2) 整備手法

- ・ 市役所内連携強化は、商工観光課、シティプロモーション課等との連携・情報共有を推進する。また、効果的・魅力的な情報発信の手法等を随時検討する。
- ・ 関連団体との連携強化は、観光協会、まちづくり組織等との連携を推進し、史跡や地域伝承等の情報発信、イベントの開催等に努める。
- ・ 博物館等の活用は、中山道に関連する資料等の展覧会を開催するとともに、展示解説や講演会等の開催に努める。

第5節 その他

(1) 体制整備

【管理・運営に関する計画】

1) 整備の方向性

今後の管理、また再整備や修繕等を推進するため、市役所内との連携を硬化しつつ役割分担を明確化します。また、有識者や地域住民等との連携強化にも努めます。

2) 整備手法

- ・ 平常時の管理体制は、スポーツ文化課を主体とし、必要に応じて市役所内の関係部署との連携を強化して遺漏なく速やかな情報共有に努める。
- ・ 災害時等の対応は、「瑞浪市地域防災計画」等を踏まえて非常時の連絡体制や役割分担の明確化を図る。また、災害が生じる恐れがある場合等には、必要に応じて事前対策に努める。
- ・ 再整備、修繕の実施は、史跡の保存、整備、活用等を適切に実施するため、「(仮称)史跡中山道整備懇談会」を組織し、指導・助言を求めながら事業を実施するとともに、地域住民の理解推進に努める。

(2) 想定する主な関係団体

【公開・活用/管理・運営に関する計画】

名 称	主な連携対象
瑞浪市土木課	市道（鴨之巣～平岩/十三峠地区）
瑞浪市上下水道化	上水施設（十三峠地藏坂～炭焼立場地区）
瑞浪市商工観光課	東海自然歩道、便益施設（ベンチ・看板等）、丸森
瑞浪市シティプロモーション課	市政情報

瑞浪市学校教育課	学校教育、教育研究所
瑞浪市内小中学校	学校教育
日吉町まちづくり推進協議会	一里塚管理、地域伝承調査等
日吉財産区	史跡所有者
大湫町コミュニティ推進協議会	一里塚管理、地域伝承調査、丸森運営等
大湫財産区	史跡所有者
瑞浪市観光協会	観光情報、便益施設（看板）
みずなみかたりべの会	地域伝承調査等
中山道観光ボランティアの会	中山道の案内、地域伝承調査等
瑞浪市文化財審議会	文化財調査・指定等
(仮称)史跡中山道整備懇談会	史跡整備、修繕等
中部電力パワーグリッド(株)	電柱・電線（鴨之巣～平岩地区）
中仙道ゴルフクラブ	防球ネット・支柱等（十三峠地藏坂～炭焼立場地区）

※記載事項は、必ずしも史跡指定範囲に所在するものに限らない。

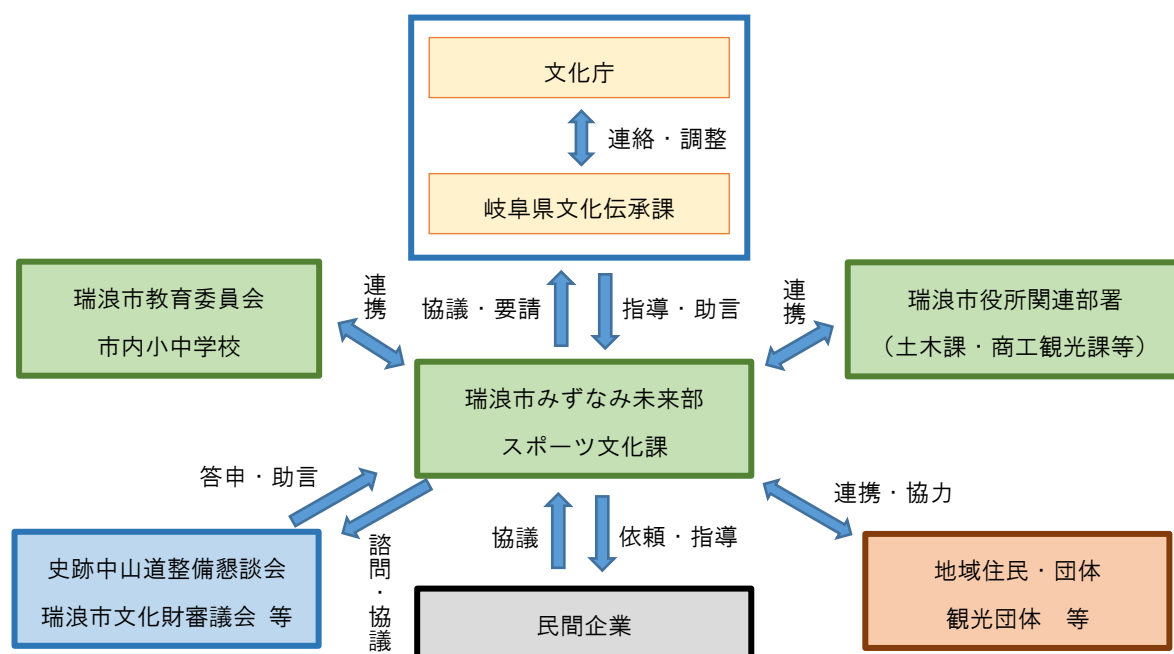


図 5-11 事業推進体制イメージ

(3) 事業計画

【管理・運営に関する計画】

1) 事業期間

第5章に記載した整備は、第1章第5節(10頁)に記載したように、令和8年度(2026年度)から開始し、令和17年度(2035年度)末までの10年間で計画期間として達成を目指します。なお、社会環境の変化等によって達成が困難となった場合は、その後の期間に達成を目指します。

2) 方法

本計画では、整備の達成目標を短期（５年以内）、中期（１０年以内）に分けて期間内の達成を目指し、以下の項目の一覧を記載します。

なお、社会環境や財政状況の変化等によって計画が変更する場合があるほか、短期・中期の期間の途中で達成が困難と判断された場合は、長期（１１年以上）区分に変更することとします。

■事業計画票

項目		短 期 (2026～2030)					中 期 (2031～2035)					備考
		2026	2027	2028	2029	2030	2031	2032	2033	2034	2035	
●保存整備		R8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
街道の保存	鴨之巣～平岩地区											R8 実施設計 R9 整備工事
	琵琶峠地区											R8 実施設計 R9 整備工事
	十三峠 童子ヶ根地区											R9 実施設計 R10 整備工事
	十三峠 地藏坂～炭焼立場地区											R9 実施設計 R10 整備工事
一里塚の保存												R10 実施設計 R11 整備工事
石造物の保存												R11 実施設計 R12 保存対策
●活用整備		R8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
街道の環境整備	安全性確保											保存整備と併せて実施
一里塚の魅力発信	一里塚の理解促進											一里塚の保存と併せて実施
中山道物語の継承	石仏等伝承の継承											継続して調査・記録化を実施
学習機会等の充実	史跡の解説											R9 道筋表示検討 R12 サイン更新等
	利便性確保											R12 サイン更新 R13 施設更新等検討
	学校等との連携											継続して連携に努める
	その他基盤整備											景観対策は整備工事と併せて実施

中山道プロ モーション	情報魅力発信											整備完了後から強化
	観光団体等との連携											継続して連携に努める
●その他		R8	9	10	11	12	13	14	15	16	17	
史跡中山道整備懇談会（2-3 回/年）												必要に応じて延長して実施
整備事業報告書												
次期整備基本計画策定												必要に応じて 2 か年で策定